使用上のご注意

●器具の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない場合があります。

●ストーブの上など特に高温になる場所はさけてください。

ランプ交換

適合ランプ：FHF32 専用

上記以外のランプを使用しないでください。

蛍光ランプは点滅回数が多いと短寿命になります。

⚠警告

○ 点灯中および点灯直後のランプや器具には触らない
（高温のためやけどの原因となります）

○ ランプはソケットに確実に取付ける
（取付け不完全な場合落下の原因となります）

お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

○明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。

○ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変質の原因になります。

○反射板の汚れは柔らかい布でから拭きしてください。

○器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。

○照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年～10年です。

故障の時の処置

ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。

下表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC製品取扱店へご相談ください。

なお連絡されるときは器具の型式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。

型式名は本体側面の器具ラベルに表示されています。

故障の状態	主　な　原　因
蛍光ランプが点灯しない	○蛍光ランプがソケットに取り付いていない ○蛍光ランプの寿命 ○壁スイッチがOFFになっている ○電源が切れている

安全に関するご注意

明るく安全に使用していただくため、以下の項目にご注意願います。

⚠安全に関するご注意

● **照明器具には寿命があります。**

● **設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。**
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。

● 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

● 3年に1回は、工事店等専門家による点検をお受けください。

● 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

<お客様相談室>
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00～12:00　13:00～18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521

※この紙は再生紙を使用しています

364-879 MR32229PK1-LN7

NEC 照明器具 取扱説明書

保存用　（高調波ガイドライン適合品）

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。

●施工の前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。

●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管ください。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

〔注意喚起図記号とシグナル用語の意味について〕

⚠警告：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

⚠注意：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：注意（警告）をうながしています。

⃠：禁止の行為を知らせています。絶対に行わないでください。

❗：必ず守ってください。

施工者への安全上のご注意

⚠警告

器具取付の際の電気工事は、電気工事士の資格が必要です。
一般の方の工事は、法律で禁止されています。

器具の取付(施工)は、重量に耐える所に器具の取付方法に従い確実に行ってください。不確実な取付け(施工)をしますと、器具の落下・火災・感電・けがの原因となります。

電源線接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良による発熱・火災の原因となります。

アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。
アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部分付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護してください。
感電・火災の恐れがあります。

⚠注意

器具を複数取り付ける場合は、適当な間隔をあけてください。
密着させたり集合させて取付けると、過熱により器具が変色・変形したり、火災の原因となることがあります。

器具の取付け・取外しは、安全上、手袋などの保護具を着用し、電源を切ってから行ってください。

使用者への安全上のご注意

⚠警告

一般の方の器具取り付け工事は法律で禁止されています。
必ず電気工事店に依頼してください。

部品の追加や改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。

風呂など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。
漏電し、火災・感電の原因となります。

万一煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから電器店に修理を依頼してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなど異物を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書に従い、適合可能なランプを使用してください。
適合しないランプを使用すると、火災の原因になります。

ランプ交換やお手入れの際には、電源を切ってしばらくしてから行ってください。
点灯中や消灯直後にランプやランプ周辺に触れると、やけどや感電の原因になることがあります。

⚠注意

表示された定格電圧の±6%以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因になることがあります。

調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用できません。
照明器具が故障します。

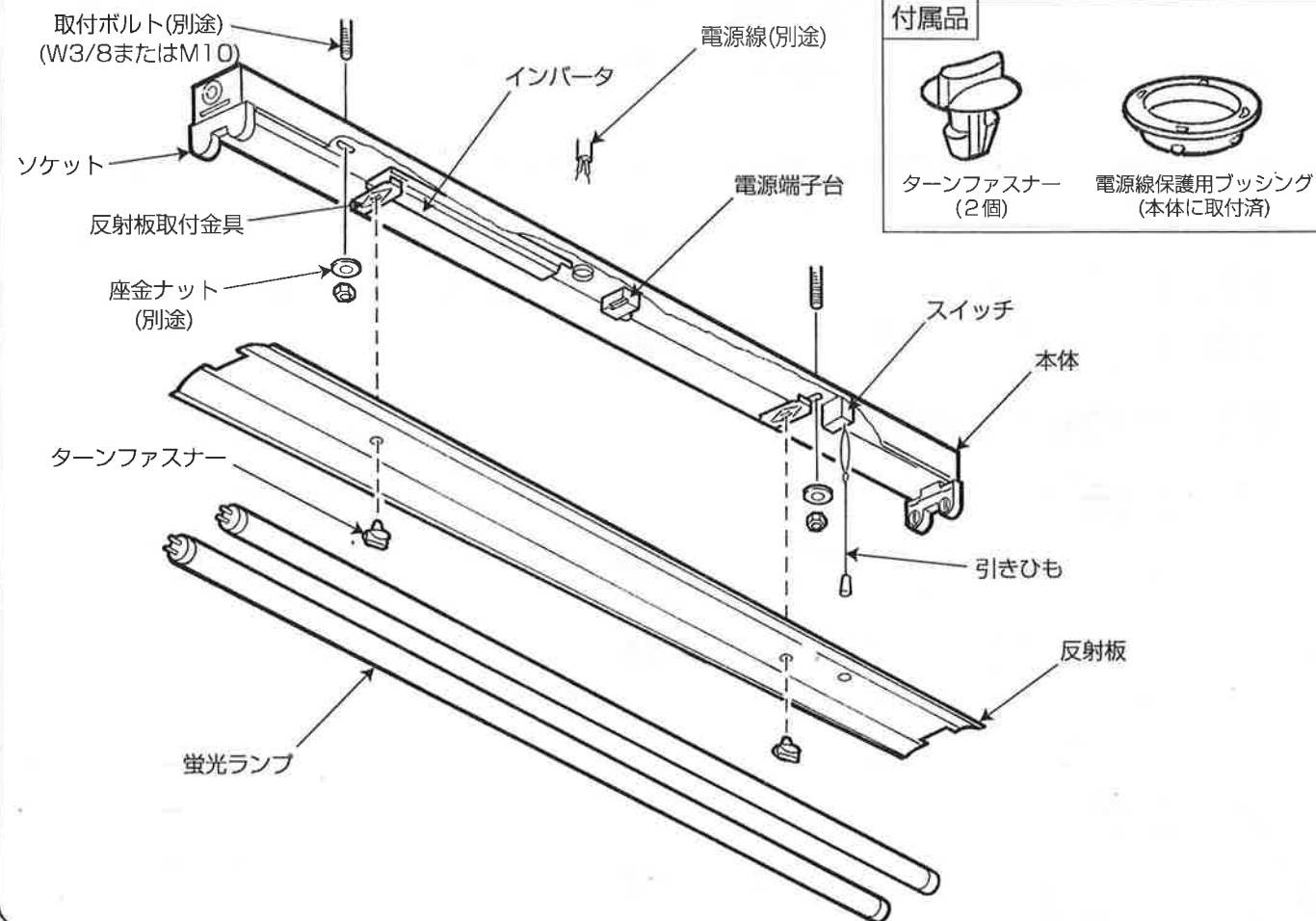
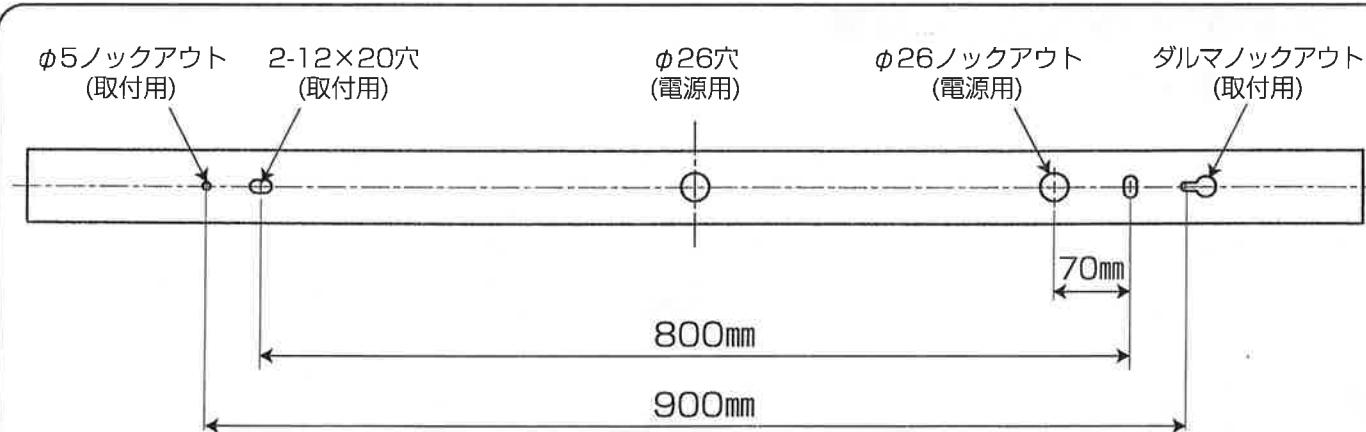
《調光器付壁スイッチ代表例》

周囲温度は5℃～35℃以内で使用してください。

明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検してください。
不具合がありましたらそのまま使用しないで、工事店・電器店に修理を依頼してください。

屋外用と表示されている器具以外は全て屋内用です。屋外では使用しないでください。
屋外で使用すると、感電・火災の原因になることがあります。

照明器具は、通常のご使用で8～10年が取替え時期の目安です。
また、使用期間が15年を超えた照明器具は、安全のため交換をお勧めします。

各部の名称

背面図

点灯順序

引きひもの操作をすることで次の点灯順序となります。 2灯点灯 → 消　灯

●壁スイッチのみで使用される場合は、時々引きひも(プルスイッチ)での操作を行ってください。
長期間引きひもでの操作を行なわないと、スイッチの接点が酸化し、接触抵抗が高くなり熱を持ちますので故障することがあります。

定格

型式	定格電圧	定格周波数	適合ランプ	定格消費電力	始動方式
MR32229PK1-LN7	AC100−200V	50/60Hz	FHF32W×2	68W	インバータ式

器具の取付方法

器具取付の際の電源工事には、電気工事士の資格が必要です。
取付は必ず工事店に依頼してください。

1. 取付前の確認

○器具質量に十分耐えるよう、取付ボルトまたは木ねじ取付部の強度を確保する。
・取付ボルトを使用の場合は、W3/8 または M10 を使用する。
・木ねじを使用の場合は、丸木ねじの呼び径 4.1 以上を使用する。

⚠警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける (落下の原因となります)

2. 器具本体を取付ける

①ブッシングが取り付けられている電源穴を通して、電源線・アース線を引き込みます。
②本体を取付ボルトまたは木ねじで確実に取り付けてください。
(取付ボルトは W3/8 または M10 を使用し座金を必ず入れてください。)
(木ねじは丸木ねじの呼び 4.1 以上を使用してください。)

⚠警告
取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

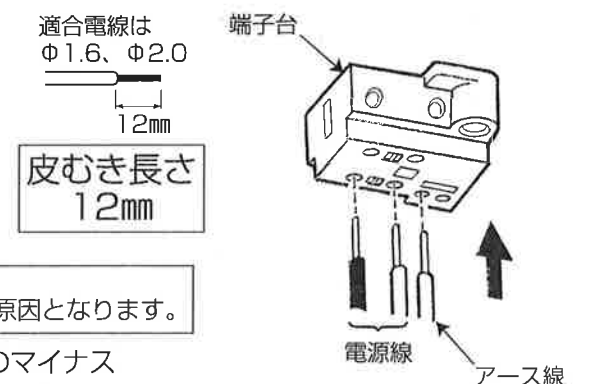
3. 電源線を電源端子台に接続する

電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込みます。
※差し込む穴を間違えないように注意してください。
※差し込んだ後、電源線を引っ張ってみて抜けないことを確認してください。

端子台の容量は20Aです

皮むき長さ 12mm

⚠警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因となります。

○電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーをはずし穴にまっすぐに差し込んでください。

4. 反射板を取付ける

○反射板の穴に引きひもを通し、ターンファスナーが反射板および反射板取付金具を貫通するようにセットする。

⚠注意
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

5. ランプを確実に取付ける

ランプソケットは回転式です。
ランプピンをソケットのスリットに通し、カチッと音がするまで約90° 回転させて固定してください。

⚠注意
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。